



やさしい未来が、ここからはじまる。

Rising East  
project

NEWS RELEASE

<http://www.rising-east.jp>

2008年3月19日

東京に新しいタワーが生まれます。

**新タワーの名称候補が決定しました。**  
**4月1日より新タワーネーミング全国投票開始**  
 皆様からご応募いただいた18,606件の名称案から名称候補が決定

東武鉄道株式会社  
 新東京タワー株式会社

東武鉄道株式会社（本社：東京都墨田区）と新東京タワー株式会社（本社：東京都墨田区）では、東京都墨田区押上・業平橋地区において高さ約610mの新タワーを核とした多機能複合型の開発プロジェクト「Rising East Project」を2011年度の竣工・開業に向けて進めております。そしてこのプロジェクトの一環として、昨秋全国の皆様から新タワー名称案の募集を行いました。このたび作詞家の阿木燿子さんをはじめとした有識者10人による「新タワー名称検討委員会」を開催し、皆様からいただいた18,606件の新タワー名称案の中から、名称候補を選定いたしました。

選定された名称候補は、全国の皆様に「新タワーにふさわしい名称候補」をご投票いただき（投票期間：4月1日～5月30日）、6月上旬に投票数の最も多かった名称に決定する予定です。

新タワーネーミング全国投票の概要は別紙のとおりです。

《名称決定プロセス》

- (1) 広く全国から名称案を募集する。
- (2) 名称検討委員会にて名称候補を数案に絞り込む。
- (3) 数案の名称候補について広く全国からの投票により最終決定する。

《新タワーの概要》

- ・タワーの高さ      約610m
- ・施設の内容          展望施設（第1展望台350m、第2展望台450m）、放送施設  
店舗、レストラン等
- ・事業主体          新東京タワー株式会社
- ・スケジュール      2006年度      基本設計              2007～8年度      実施設計  
2008年7月    着工（予定）      2011年12月末    竣工（予定）  
2012年春      開業（予定）

以上

新タワーネーミング全国投票名称候補  
名称候補（五十音順）

東京EDOタワー

東京スカイツリー

みらいタワー

ゆめみやぐら

ライジングイーストタワー

ライジングタワー

## 新タワーネーミング全国投票実施要領

### 1. 投票受付期間

2008年4月1日(火) 10時～5月30日(金) 17時

※「はがき」の場合、受付期間内の消印有効

### 2. 投票方法

パソコンのWEBサイト、携帯電話のWEBサイト、または「はがき」の3通り

(1) パソコンのWEBサイトの場合

<http://www.rising-east.jp> より投票ページへお進みください。

(2) 携帯電話のWEBサイトの場合

<http://tower-naming.jp/i/>より投票ページへお進みください。

※「QRコード」からもアクセスできます。

※対応機種：DoCoMo FOMA、au CDMA 1X、au CDMA 1X WIN Up. Browser6系、  
SoftBank (旧vodafone) W型、SoftBank 3GC



QRコード

(3) 「はがき」の場合

必要事項(名称候補1案、郵便番号、住所、氏名、電話番号、年齢、性別、賞品コース・希望賞品)を明記の上、以下の宛先までお送り下さい。必要事項のご記入がない場合は無効となりますのでご注意ください。

宛先 〒134-8585 東京都江戸川区臨海町5-2-2  
『新タワー ネーミング全国投票』事務局 行

※WEB(パソコン、携帯電話)、「はがき」の全ての投票経路を通じて、お一人様1票とさせていただきます。複数ご投票された方は最初の1票のみ有効とさせていただきます。また、同一メールアドレスで複数のご投票はできませんので予めご了承ください。

### 3. 投票資格

どなたでもご投票いただけます。(賞品の発送は日本国内に限ります。)

### 4. 新タワーネーミング発表

ご投票いただいた集計結果をもとに、2008年6月上旬に決定、発表する予定です。

### 5. 賞品

ご投票いただいた方の中から抽選で以下の賞品をプレゼントいたします。なお、当選の発表は賞品の発送(6月下旬予定)をもってかえさせていただきます。

#### Aコース 名づけ親賞 [決定名称に投票した方の中から抽選]

※①、②は選べません。事務局におまかせください。

①開業時に一番最初にエレベーターに乗れる権利【副賞50万円】(1名様)

新タワー開業日の一番最初にエレベーターに乗れる権利。

②新タワー開業記念シリアル番号入りオリジナルチケット(100名様)

新タワー開業後、タワーに優先入場できる記念チケット。(1回限り、1年間有効)

**Bコース** 地デジ賞（13名様）

協賛社：シャープ株式会社、ソニー株式会社、株式会社東芝、  
株式会社日立製作所、松下電工株式会社、三菱電機株式会社

賞品：①シャープ AQUOS LC-32D30-G・R（グリーン系・レッド系）各1名様

※色は事務局におまかせください。

- ②ソニー 地上・BS・110度CS デジタル有機ELテレビ XEL-1 3名様
- ③東芝 REGZA RF350 46V型 Rossetored 2名様
- ④日立製作所 超薄型Wooo UTシリーズ37V型 2名様
- ⑤松下電器 VIERA（ビエラ）TH-46PZ80-K 2名様
- ⑥三菱電機 三菱液晶テレビREAL LCD-32H8500X 2名様



**Cコース** 地域協賛賞（294名様）

- ①アサヒビール株式会社 アサヒスーパードライ1ケース（缶350ml×24本入り） 100名様
- ②株式会社バンダイ 「夢のロイヤルふぁみりーたまごっちプラス」 144名様
- ③ライオン株式会社 ライオン商品詰合せセット 50名様



**Dコース** 東武グループ賞（17名様）

- ①東武トラベル旅行券（2万円分） 10名様
- ②東武ホテルレバント東京宿泊券 5組10名様

③東武グループゴルフ場（宮の森 CC、星の宮 CC、藤が丘 CC）利用券 2組8名様

■新タワー賞（3,000名様）[投票者全員の中から、上記コース当選者を除き抽選]

新タワーオリジナルエコバック



※写真はイメージです。実際のものとは色が異なる場合があります。

【投票時の注意点】

- ・投票時にA B C D各コースから1コースを選択していただきます。
- ・Aコースのみ決定名称に投票した方の中から抽選します。①、②はお選びいただくことはできません。なお、Aコースを選択した方は、B C Dコースを選択することはできません。
- ・B C Dコースを選んだ方は、同時に各コース内の賞品を番号で選んでいただきます。

6. 個人情報取扱いに関して

ご投票いただいた方の個人情報は、東武鉄道株式会社、新東京タワー株式会社、およびその業務委託先（再委託先含む）にて厳正に管理の上、新タワーのネーミング審査、賞品の抽選および発送のためのみに利用させていただきます。

7. ご注意

- ・投票などに必要な通信料は、お客様のご負担となります。
- ・賞品内容及び仕様は予告なく変更する場合があります。
- ・当選権利はご本人に限り、第三者への譲渡および、換金はできませんのでご了承ください。
- ・電子メール、電話、F A Xなどのご投票は受け付けておりません。
- ・投票状況、当選・落選の確認にはお答えできません。
- ・当選に際し、別途費用が発生することはありません。
- ・当選者への賞品送付の際に送付先不明などで返送された場合や当選者に連絡がつかない場合は、当選を無効とさせていただきます。
- ・詳細については、WEBサイト [<http://www.rising-east.jp>]、または携帯サイト [<http://tower-naming.jp/i/>] をご覧ください。
- ・賞品は、一時所得として課税の対象となりますので、確定申告が必要となる場合があります。ただし、他の一時所得と合わせて年間50万円以下の場合、確定申告の必要はありません。

8. お問い合わせ

投票受付期間中、以下の専用ダイヤルを設置いたします。（このダイヤルは、7月上旬まで開設し、賞品当選者への対応も行います。）

『新タワーネーミング全国投票』事務局

TEL：03-5679-9668（平日10:00~17:00）

以上

新タワー名称検討委員会 委員のご紹介（五十音順）

<p>■青山 侑 氏 新タワー名称検討委員会座長 明治大学公共政策大学院 教授 元東京都副知事</p>		<p>■澄川 喜一 氏 彫刻家 元東京芸術大学学長 新タワーデザイン監修者 横浜市芸術文化振興財団理事長 島根県芸術文化センター・センター長 日本芸術院会員</p>	
<p>■阿木 耀子 氏 作詞家</p>		<p>■竹内 誠 氏 東京都江戸東京博物館館長</p>	
<p>■飯島 一暢 氏 株式会社フジテレビジョン 常務取締役</p>		<p>■戸恒 浩人 氏 新タワー照明デザイナー シリウスライティングオフィス ス代表</p>	
<p>■飯田 朝子 氏 中央大学准教授 言語学者</p>		<p>■中野 恒明 氏 新タワー候補地に関する有識者検討委員会委員兼幹事長 芝浦工業大学システム工学部 環境システム学科 教授</p>	
<p>■五十嵐 意承 氏 浅草寺執事長</p>		<p>■山崎 昇 氏 墨田区長</p>	

『新タワーネーミング公募』結果概要

1. 応募期間 2007年10月26日(金)～11月25日(日)
2. 応募方法 WEBまたは「はがき」の2通り
3. 応募総数 18,606件 (WEB10,929件 「はがき」7,677件)
4. 応募結果 (上位20位まで)

	名称案	応募数		名称案	応募数
1	大江戸タワー	492	11	平成タワー	85
2	新東京タワー	345	11	未来タワー	85
3	さくらタワー	207	13	墨田タワー	69
4	日本タワー	206	14	天空タワー	63
5	東京スカイトワー	166	15	レインボータワー	58
6	江戸タワー	157	16	ジャパントワー	56
7	ドリームタワー	134	17	東京未来タワー	54
8	東京ドリームタワー	112	18	サンライズタワー	51
9	スカイトワー	106	19	下町タワー	50
10	すみだタワー	102	20	EDOタワー	48
			20	お江戸タワー	48

5. 内 訳

(1) 性別

男 性 13,477名  
 女 性 5,125名 ※不明 4名

(2) 年齢

10代 1,172名  
 20代 2,520名  
 30代 4,092名  
 40代 3,045名  
 50代 2,761名  
 60代以上 3,626名 ※不明 1,390名

(3) 居住地域

東 京 8,141名  
 埼 玉 2,963名  
 千 葉 2,067名  
 その他 5,435名 ※関東地方 15,871名

(参考)

## Rising East Project 新タワープロジェクトについて



### 《開発コンセプト》

「Rising East Project～やさしい未来が、ここからはじまる。」

(※E a s tは、東京の東、日本の東、世界の東をあらわす)

をキーワードとし、以下のコンセプトで下町文化の歴史を受け継ぎつつ、デジタルタワーを中心とした新しい都市文化の創造発信拠点の形成を目指すこととしました。

- 日本、下町のものづくりのDNAを継承し、人々の交流が、新たな都市文化を創造する「アトリエコミュニティ」
- 人に、地球に優しく、災害に強く、安全で安心して暮らせる「やさしいコミュニティ」
- 先端技術、メディアが集積し、新しい日本、新しい東京を、世界へと発信するタワーを核とした「開かれたコミュニティ」

### 《基本理念》

#### 1. 「地域とともに活力のある街づくりに貢献」

浅草や錦糸町、両国などの広域集客拠点に隣接し、交通利便性に恵まれた立地ポテンシャルを生かし、世界一の観光タワーを中核とした大規模複合開発により、地域とともに東東京エリアの新たな交流、観光、産業拠点を形成し、地域社会の活性化を牽引するとともに、国際観光都市東京の実現に貢献します。

#### 2. 「時空を超えたランドスケープの創造」

江戸期の景観を代表する隅田川を背景に、日本の伝統的な美意識のもと最新技術を駆使して造形した意匠により、足元の北十間川から連なる水の系が織り成す情景や下町の粋な雰囲気と融合し、他の地区にはない、時空を超えたランドスケープを創造します。

#### 3. 「防災面での安心と安全の提供」

万全の耐震、耐風、耐火性能を備えることにより、平常時はもとより災害時こそ電波塔の有する情報インフラとしての社会的意義を発揮するとともに、地震・火災・水害等の災害に十分耐え得る街づくりを進めることで、地域の防災性能の向上に貢献し、地域に安全と安心を提供します。

## 《新タワーデザインコンセプト》

# ～高さはもちろん、美しさや親しみでも世界一になりたい～

### 1. 「伝統と先端の新しいシンボルになります」

新タワーの足元は、三角形でできています。「3」という数は、三脚のように最も少ない単位で安定が得られ、その合理的な形状により周辺の圧迫感や日影等の影響も考慮でき、さらに隅田川・荒川・交通の東西軸で囲まれたこの地域を象徴する形状でもあるからです。

また、シルエットは、伝統的日本建築などにみられる「そり」や「むくり」を意識しています。頂部から足元に向かって変化するしなやかな曲線が、タワーに凛とした佇まいと優美な雰囲気を生み出します。

さらに、タワーの足元から頂部へ至るにつれ、基本となる造形が三角形から円形へと変化していきます。見る角度や眺める場所によって多彩な表情を持たせることで、他のどの都市にもないオリジナリティあふれるランドマークにもなります。

日本の伝統的な美意識のもと、先端テクノロジーを駆使して生まれるのが新タワーです。伝統と先端の新しいシンボルとして、時空を超えた新たな景観を創造します。



### 2. 「街を活性化するゲートになります」

伝統的な江戸文化の残るこの地域で、新たな賑わいを創り、つなげ、広げていくために。新タワーの足元は、アーチ状とし、3つの開かれたゲートのような形状にしています。

また、地上 350m と 450m に2つの展望台を設置。350m 部分にはレストラン・店舗等も計画しており、関東一円を眼下に、グルメなどを楽しめます。高さ 450m の展望ロビーの外周には、ガラスで覆われた空中回廊を設ける予定で、世界一の高さの散歩が楽しめます。

さらに、新タワーの周辺には、下町らしい個性あふれる賑わいを演出した複合施設を計画しており、老若男女、国籍を問わず、誰もが楽しめる空間を創り出します。

### 3. 「安全・安心を見守る塔になります」

新タワーは、新しいデジタル放送時代の核となる施設として位置づけられ、災害時には情報インフラの生命線としての社会的使命を担っています。構造形式から施工方法にいたるまで、最新技術と伝統技術の経験・英知を総動員して取り組みます。

また、改修・更新などライフサイクルに配慮した長寿命建築を目指し、同時に、万全の防災性能を備え、地域の推進する防災計画と一体となった拠点づくりに貢献します。



日本独自の建築技術の代表とも言える五重塔は、心柱を中心として各層が独立した構造となっており、地震や強風時に、塔体各層との間に生じる相互作用により揺れを低減する役割があると考えられています。新タワーの構造システムはこの五重塔の制振システムを最新の技術で再現します。

## ■基本設計・実施設計

### 株式会社日建設計

1900年(明治33年)の創業以来、社会環境デザインの先端を拓く専門家集団として、設計・監理、都市計画を中心に、建築と都市のライフサイクル全般にわたる調査・企画・コンサルティング業務を行う総合設計事務所。これまでに手掛けたプロジェクトは16,000件超。役員・職員数約1,400名。

#### 【代表作】

東京タワー・神戸ポートタワー・福岡タワー・東京ドーム・さいたまスーパーアリーナ・日本科学未来館

## ■ライティングデザイナー

### 戸恒浩人(とつね ひろひと)

日本の新たなランドマークとなる新タワーに対して、最先端の照明技術を駆使し、オリジナリティあふれる豊かなストーリー性の中に、伝統的な美意識や地域に固有の歴史文化を映し出し、地域の景観に穏やかに溶け込むようなライトアップを実現してまいります。

- ・シリウスライティングオフィス代表
- ・東京大学工学部建築学科卒業 32歳

#### 【主な作品】

- ・サッポロビール園 リニューアル(2005)
- ・ホテル日航東京チャペル ルーチェマーレ(2006)
- ・浜離宮恩賜庭園「中秋の名月と灯り遊び」(2006)

## ■施工

### 株式会社大林組

1892年(明治25年)の創業以来、建設工事や都市開発等を中心に事業を行い国内外に数多くの実績を有する総合建設会社。

歴史と伝統の中で培った最先端の技術で、生活・産業基盤の整備を支え、社会に安全と安心を提供している。

#### 【代表作】

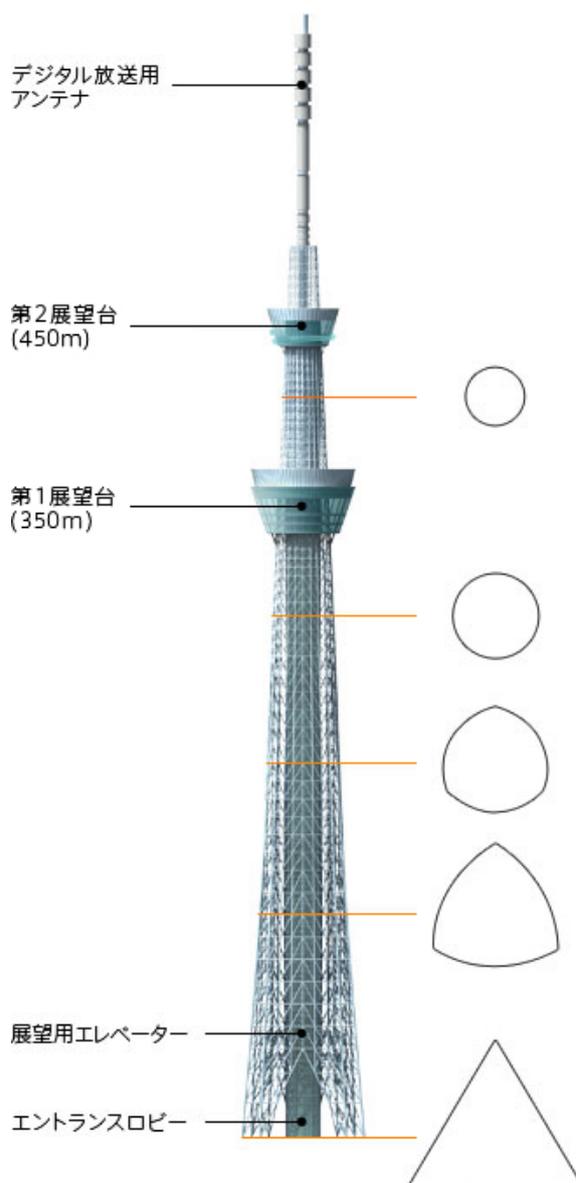
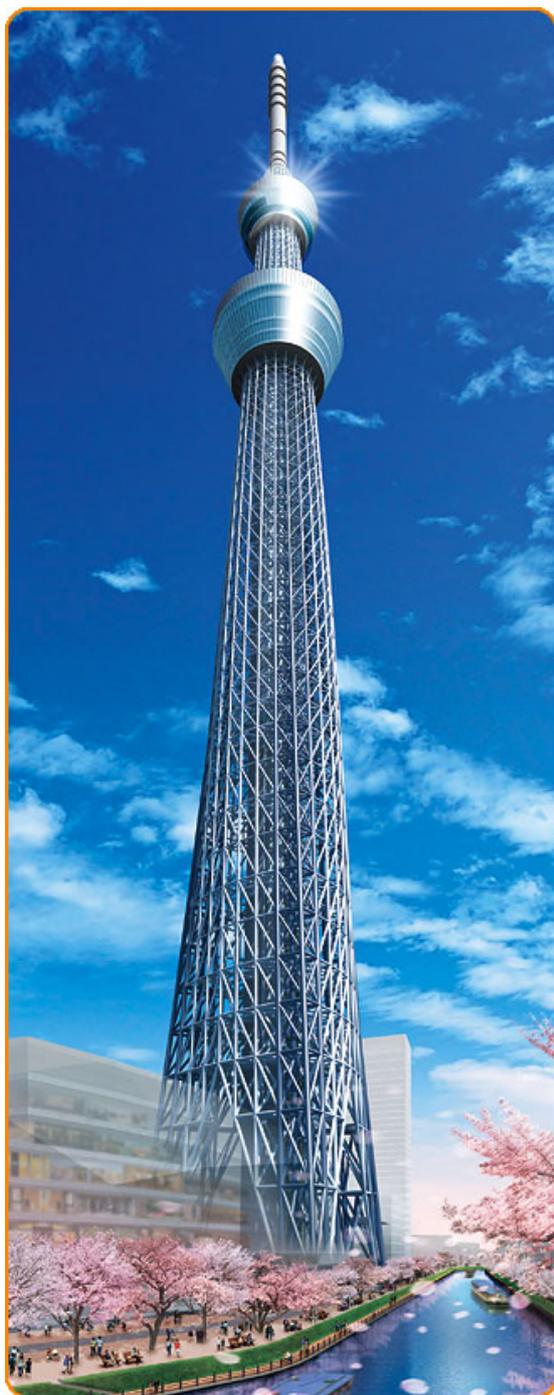
六本木ヒルズ 森タワー、丸ビル、関西国際空港、東京湾アクアライン、大阪城天守閣の改修、京都迎賓館、スタジアム・オーストラリア

タワー施工実績：瀬戸デジタルタワー(東京タワーに次ぐ高さ)、福岡タワー、さっぽろテレビ塔、秋田ポートタワー、京都タワー、神戸ポートタワー(高さ順)

## 《開発スケジュール》

2006年度	基本設計
2007～8年度	実施設計
2008年7月	着工(予定)
2011年12月末	竣工(予定)
2012年春	開業(予定)

## 《新タワー施設概要》



- ・タワーの高さ:約 610m
- ・施設内容:展望施設(第1展望台 350m、第2展望台 450m)、放送施設、店舗、レストラン等
- ・概算事業費:約 500 億円

※デザイン・意匠や施設については、現時点の想定に基づくものであり、今後の検討により変更することがあります

# Rising East Project 街区開発について

## 《開発ビジョン》

### 1. 都市文化創造発信拠点

世界一のタワーをシンボルに、ものづくりの伝統や、放送通信メディアとの連携で、コンテンツ、ファッション、ライフスタイル、アートなど様々な都市文化を創造し、発信する街を目指します。

### 2. 都市型生活コミュニティ拠点

周辺や沿線の都市型生活者に、充実した生活インフラを提供し、環境に優しく、地域防災拠点としての機能をもつ、コミュニティの豊かさを実感できる街を目指します。

### 3. 都市型観光の広域交流拠点

タワーのある街の集客力により、世界中から、あらゆる世代の人々が訪れ、ふれあい、歩いて楽しめる都市型の国際観光スポット。周辺エリアとも連携した広域交流の街を目指します。

## 《施設構成イメージ》

## ～何度でも足を運びたくなる街、地域の誇りとなる街を目指します。～

### 1. 世界一のタワーの足元にふさわしい都市型生活のコミュニティ拠点となります。

新タワーの足元には、押上駅と業平橋駅をつなぐ東西長さ約 400m、広さ約 3.69 h a におよぶ『タワーのある街』が生まれます。

施設 4 階レベルには押上駅前からタワーロビーへと続く交流広場を、駅前や北十間川沿いには 3 つの広場や親水公園を配し、ここを訪れる人々や近隣に住まう人々が集うコミュニティ空間を形成します。

### 2. 伝統的な国際観光ゾーンの中で新しい集客拠点になります。

浅草から東へ約 1km、両国から北東へ約 2km。新タワーは日本を代表する伝統的な国際観光ゾーンに立地。押上駅は、東武伊勢崎線・東京メトロ半蔵門線・京成押上線・都営地下鉄浅草線が乗り入れるターミナルであり、高水準の交通インフラを備えています。さらに、空の玄関口である羽田空港と成田空港を結ぶ好アクセスポイントに位置しています。

### 3. 商業や業務、文化fなど等さまざまな機能を備えた地域活性化の拠点

新たな国際観光拠点として多くの来訪者が期待されるだけではありません。タワーから 3 k m 圏内エリアの人口も約 4 8 万人※にのぼっています。商業、エンターテイメント、文化、オフィス施設、そして防災機能などを備え、周辺エリアと連携した賑わいのある街づくりや一層の地域活性化につなげます。

※2005 年住民基本台帳による。

## ～新・下町スタイル～

新しい、独自の「下町らしいスタイル」を創発します。

### 温故創新

#### 生活×観光商業 スタイル

日常も、観光も、みんなでそれぞれに楽しめるアパレル、雑貨、こだわりのアイテムまでが集まるショップゾーンと豊かな食卓を提案するフードゾーン。

### ライブ

#### ライブ& エンターテインメントスタイル

交流を生みだし、生活を楽しむ様々なコンテンツをここから発信するテーマ型エンターテインメント集客施設。

### 育てる

#### キャンパス スタイル

この街で人が育ち、この街から新しい創造が発信されるラーニング関連施設。

### ものづくり アート&クラフト

#### アトリエ・コミュニティ スタイル

ファッションから雑貨、フード、スタイルパーツまで様々なモノ・コトが集まり、クリエイティブライフを提案するテーマ型商業ゾーン。

### 下町リゾート

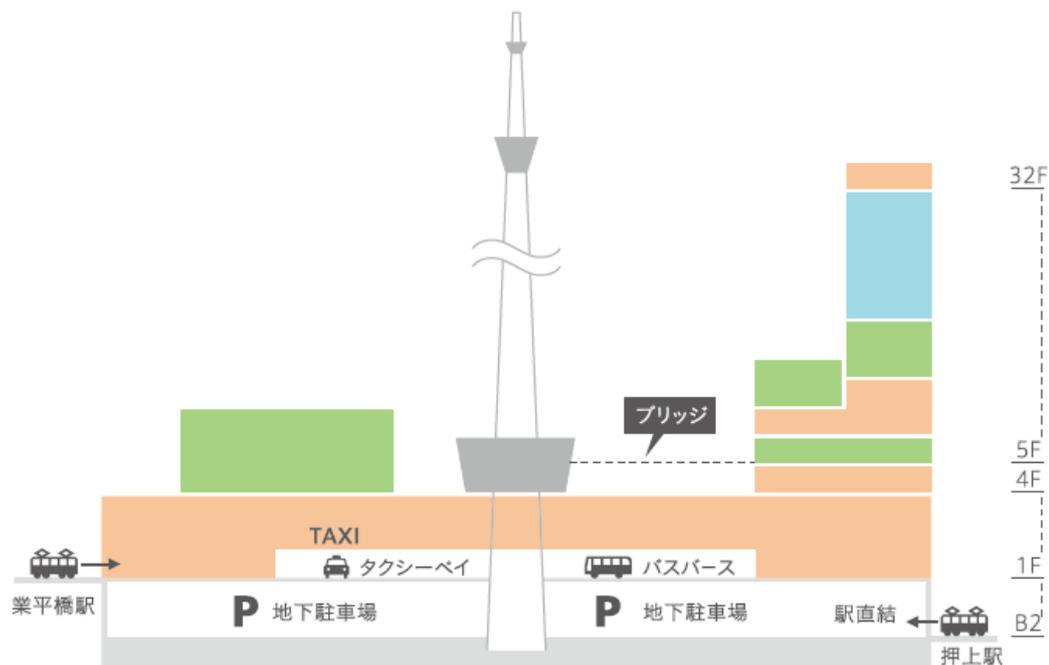
#### 安全安心&リラックス スタイル

子供から大人まで、日常から観光までカラダもココロもリラックスでき交流を楽しめる安全・安心の下町リゾート。

### コミュニティ

#### ワークライフ スタイル

街と交流し、街へと展開する新しいコミュニティを生み出すオフィス。



#### 【計画地施設概要】

- 所在地—東京都墨田区押上一丁目
- 敷地面積—約36,900㎡
- 施設規模—建築面積…約32,000㎡ 建物延床面積…約230,000㎡(タワー部分含む)  
建物規模…東街区:地上32階、地下3階 西街区:地上7階、地下3階  
駐車場台数…約1,100台 駐輪場台数点…約2,000台



## 《土地区画整理事業》

名称: 押上・業平橋駅周辺土地区画整理事業

場所: 東京都墨田区押上一丁目の一部および向島一丁目の一部

施工区域: 約 6.43ha

施工者: 押上・業平橋駅周辺土地区画整理組合

公共施設: 駅前広場(4,000m<sup>2</sup>)、駅前アクセス道路(幅員 18m)、東西道路(幅員 16m)、  
街区公園(1,930m<sup>2</sup>)

経緯とスケジュール:

- |          |                           |
|----------|---------------------------|
| 2004年10月 | 押上・業平橋駅周辺地区まちづくり協議会を設立    |
| 2005年3月  | 都市計画決定(土地区画整理事業区域・都市計画道路) |
| 2005年12月 | 土地区画整理組合設立認可(事業認可)        |
| 2007年度   | 基盤整備工事着工                  |
| 2008年度   | 土地区画整理事業区域全域の仮換地指定(予定)    |
| 2011年度   | 土地区画整理事業完了                |

## 新タワー事業への取り組みについて

- 2003年12月 在京放送事業者6社（NHK・民放キー局）が600m級の新タワーを求めて、「在京6社新タワー推進プロジェクト」を発足。
- 2004年12月 墨田区・地元関係者が東武鉄道に対し、新タワー誘致の協力要請。
- 2005年 2月 東武鉄道として新タワー事業に取り組むことを放送事業者・墨田区に表明。地元組織の新タワー誘致推進協議会が決起大会を開催。
- 3月 放送事業者が墨田区押上地区を第1候補地に選定。
- 7月 墨田・台東両区的地元誘致組織が連携、「墨田・台東新タワー誘致推進連絡会」を結成。
- 2006年 3月 新タワー建設地として最終決定。
- 5月 新タワー事業の事業主体となる新東京タワー株式会社を設立。
- 6月 地元関係者が「新タワー建設推進協議会」を設立。
- 7月 新タワー事業について広く意見を募集するため、「新タワーアンケート」を実施。新タワーデザインの監修者を安藤忠雄氏・澄川喜一氏に決定。
- 10月 新タワーを核とした複合開発事業のコンセプトを公表。
- 11月 新タワーデザインの事業者案を公表。
- 2007年 8月 新タワーライティングデザイナーを戸恒浩人氏に決定。
- 10月 新タワー名称案募集。
- 12月 放送事業者6社と新タワー利用予約契約を締結。

### 《地上デジタル放送と新タワーの役割》

テレビコマーシャルでも話題の地上デジタル放送、略して「地デジ」。「地デジ」とは、テレビ放送用の電波をデジタル化すること。デジタル化すると、テレビがもっときれいに映るようになり、電波の有効活用にもつながるため、2011年には、現在のアナログ放送はデジタル放送へ完全移行されます。そこで、これを契機として、民放5社とNHKは、この重要な役割を担う新タワーの建設地として、「墨田区押上・業平橋地区」を最終決定し、600m級のテレビ塔からのデジタル放送に向けて準備を進めることになったのです。

2006年4月にサービスを開始した携帯端末向けのデジタル放送サービス「ワンセグ」でも、都心部に林立する200m級超高層ビルの影響を受けにくい高さからの送信が望まれています。また、災害時等の防災機能のタワーとしての役割も期待されています。

なお、この在京テレビ6社は、地上デジタル放送の電波障害の影響等についても検討しており、また、電波を発射する際には、総務省の定める「電波防護指針」の基準値を遵守するので、新タワー周辺の環境に影響を与えることはないとしています。

## 新タワー 各氏が語る (Rising East Press抜粋)

### <竹内 誠氏>

- ・ そもそも古代から、隅田川のあたりは注目されてきました。「伊勢物語」の都鳥と、業平という地名の語源にもなっている在原業平という都人。また江戸時代、日本を訪れた英国人の目には、隅田川はテムズ川と映った。そんな江戸～東京にとっての母なる川の恩恵が、新しいタワーの誕生によって再発見されます。
- ・ そして、観光と保養の地として文人墨客に愛されてきた向島をはじめ、江戸の下町の心が残る街、ものづくりの歴史を持つ街として、これまでの東京にはなかった、住民の誇りを大切にしたい街づくりが、墨田区を中心に始まるのではないかと予感しています。
- ・ 江戸の人情と未来の文化。これまでにない、世界に向けて誇れる新しい街の姿が、新タワーから始まります。

### <戸恒浩人氏>

- ・ 新タワーの照明デザインに当たっては、谷崎潤一郎の「陰翳礼賛」という本にもあるように、日本人独特の光や明かりに対する和の感性「陰翳」という視点を大切にしたい。このような光のデザインは、世界初になると思います。
- ・ また、天気の良い日だけではなく、悪い日で雲に天辺が隠れているようなときでも、楽しめるような照明を考えていきたいと思っています。

### <澄川喜一氏>

- ・ この新タワー。敷地が狭いんです。70m四方くらい。それで高さは東京タワーの倍近い。そこで最初に考えたのが、狭いところに高いものを建てるということの難しさでした。ただ、日本には7世紀に建造された法隆寺の五重塔がある。あれも狭い。約6m四方のところ30mを越すものが建てられている。しかも木造で、世界にない。それを新タワーの参考にしようと思案しました。
- ・ 五重塔には心柱があって、新タワーではそれも構造上の大きなヒントになっている。同時に東京と日本の新しい心柱になればといった思いです。

### <飯田朝子氏>

- ・ 新タワーのデザインをみて、とっても新しい日本を感じた。なにかこれからの日本の心のよりどころになるような。だからそんな新タワーを目指していらっしゃる来街者の皆さんに「あの地域は魅力的だ」と思えるようなエリアになっていくといいな、と思います。

### <山崎 昇氏>

- ・ これまで東京の東部地域には投資が行なわれてこなかった。しかし東京全体の発展のためには、東部地域への投資は必要。その意味でも、このプロジェクトは重要です。と同時に、東への投資で、六本木や汐留と同じことをやってもダメだと思っています。東には東の、江戸開府以来のルーツがあります。それを大切にしないと、誰も東に魅力を感じない。
- ・ 区では今、「ミニミュージアム」「マニファクチュアリングショップ」「マイスター」の3MというPR運動も展開しています。観光客のために「すみだ学セミナー」も始めています。